

# 競 技 注 意 事 項

1. 競 技 方 法 2013年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
2. ナンバーカード 個人ナンバーカード（男女赤字）を胸背部につける。ただし、跳躍競技は胸背いずれかでよい。トラック競技に出場する選手（リレーの1～3走者を除く）は全員腰ナンバー（大会本部で用意する）を右腰後方に付ける。
3. 招 集 ○トラック競技は20分前、走高跳・走幅跳・砲丸投は40分前、棒高跳は100分前を招集時刻とする。  
（ただし走高跳、走幅跳、砲丸投の決勝は競技時間の30分前とする。）  
○競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。  
○代理人は認めない。（複数種目出場者とリレー競技は除く。）  
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。  
○招集所は補助競技場南側出入口側のテントとする。
4. 練 習 場 ウォームアップ場は補助競技場のみとする。（ウォームアップ場使用上の注意 参照）
5. 使 用 器 具 器具は本部で用意したものを使用すること。但し、棒高跳のポールは各自のものを使用すること。
6. 競 技 順 予選の走路順・投跳順はプログラム掲載順とし、決勝の走路順・投跳順は抽選による。
7. オーダー用紙 リレーに出場するチームは、オーダー用紙を招集所で受け取り、招集時刻の1時間前までに招集所に提出すること。
8. トラック競技 ○スタートの合図を、イングリッシュコマンドで行う。  
○予選から決勝へと進む場合、400m以下の短距離種目と男女のハードル種目については1レース8名で行う。ただし、同記録で1レース9名を超えた場合は、写真を拡大して進出者を決める。それでも決められない時は抽選とする。  
○800mは予選のタイムにより上位12名、1500mは上位15名により決勝を行う。  
○3000mはタイムレース決勝とする。  
○リレーは男女ともタイムの上位8チームによって決勝を行う。  
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
9. フィールド競技 走高跳、走幅跳、棒高跳、砲丸投は予選を行う。走高跳の予選通過記録は男子1m85、女子1m57とする。走幅跳の予選通過記録は男子6m50、女子5m35とする。砲丸投の予選通過記録は男子13m00、女子12m50とする。男子棒高跳の予選通過記録は4m00とする。尚、予選通過記録突破者が12名に満たない場合は、予選12位までの者で決勝を行う。

10. バーの上げ方	男子走高跳予選	150	155	160	165	170	175	180	185	
	男子四種走高跳	135	140	145	150	155	160	165	170	173 以後3cm
	男子棒高跳予選	260	280	300	320	以後10cm				
	女子走高跳予選	130	135	140	145	150	154	157		
	女子四種走高跳	120	125	130	135	140	145	148	以後3cm	
	男子走高跳決勝	165	170	175	180	185	以後3cm			
	男子棒高跳決勝	260	280	300	320	340	以後10cm			
	女子走高跳決勝	141	146	151	154	157	以後3cm			

(当日変更する場合もある)

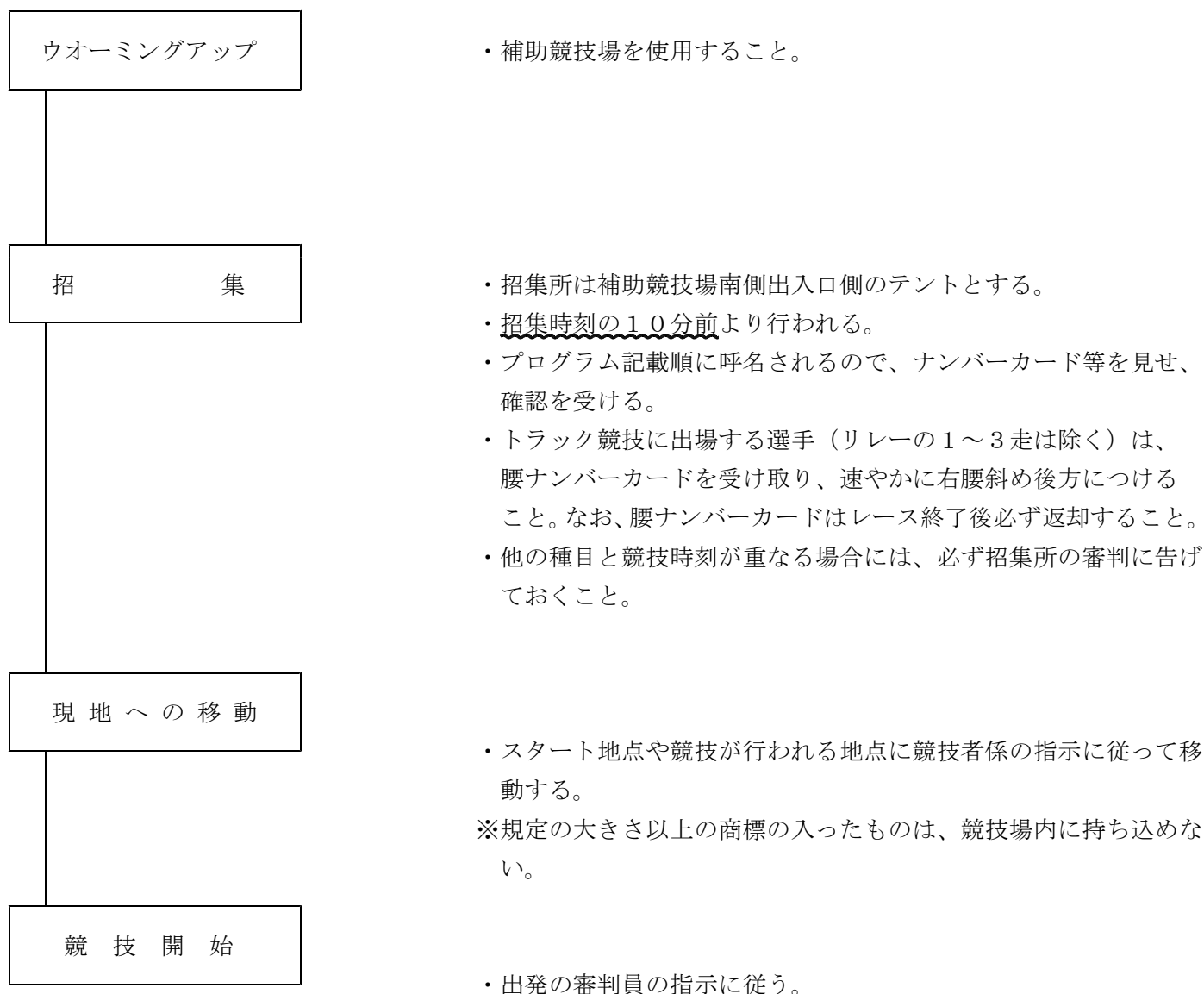
11. スパイク      トラック種目・走幅跳は9mm以下、走高跳12mm以下とする。

12. 表彰
- 各種目の1～3位にメダルと賞状、4～8位に賞状を授与する。
  - 入賞者は競技終了後、係員の指示に従い、表彰席に移動し待機する。  
表彰席はメインスタンド下、玄関ホールに設ける。
  - 表彰に参加できない場合には、必ず代理を立てること。

13. その他
- 本大会は、関東大会の第一次予選会とする。
  - 本大会で全国大会参加標準記録を突破した各種目優勝者は、関東大会の参加資格を得る。
  - 本大会の男女リレーで3位以内の学校は、県総体への出場権を得る。
  - 当日の選手変更は一切認めない。
  - 当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
  - 競技する選手以外は、トラック・フィールド内に立ち入ることはできない。
  - 更衣は更衣室で行い、更衣室は常に清潔に努め、ロッカー等には貴重品・衣類等は置かない。
  - 空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。
  - 応援幕はスタンド上段に、のぼりはメインスタンド最上段に設置すること。
  - テントはメインスタンド、バックスタンドともに上段に設置すること。サイドスタンドは、上段芝生部分に設置すること。
  - ウォームアップ場には、設置してある用器具以外は持ち込まないこと。
  - メインスタンドでは、手すり際に立っての応援や集団での応援は禁止する。
  - 中学生は、原則として競技場内で携帯電話を使用しないこと。
  - トランシーバーを使用する場合には、本部で使用する7・8・9・10チャンネルの使用を禁止する。

# 選手注意事項

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。なお、四種競技とリレーに出場する選手は下の注意事項も守って下さい。



注意1 リレーについて 招集は4人そろって他の種目と同様、上記の通り行う。  
なお、オーダー用紙を招集所で受け取り、招集時刻の1時間前までに招集所に提出すること。

注意2 四種競技について その日の一種目めの招集の手順は、他の種目と同様、上記の通り行う。  
その日の二種目めの招集は、直接現地にて招集時刻5分前より行う。  
最終種目（男子400m、女子200m）においては、出発係より腰ナンバーカードを受け取り、速やかに右腰斜め後方につけること。